



## オーストラリア直送レポート

**Vol.2**

2015.8.3～4 はじめての学校生活

- ドリップストーン校グループ／教育委員会社会教育課・林
- パーマストーン校・ローズベリー校グループ／教育委員会社会教育課・岩崎

【DS校グループ】

2日（日）、3日（月）の休日を経て、初めてDMS（ドリップストーンミドルスクール）へ。2日間の休日は、ほとんどの生徒がホストファミリーにプールや動物園、ビーチ等に連れて行ってもらったようでした。とにかく全員元気そうなのが、何より良かったです。

1時間目は歓迎の全校集会。一人ひとりしっかりと自己紹介ができました。「緊張する」と言っていたのですが、実は『やればできる子』ばかりです。その後「きいちゃんダンス」を全校生徒の前で披露、大喝采のなか楽しそうに踊っていました。オーストラリアの子は質問に大声で応えてくれたり、毎回「イエーイ！！」と反応してくれてやりがいがあるし、ついついこちらもうれしくなってしまう。

2時間目以降は、それぞれホストブラザー／シスターと同じ授業を受けました。教科は、理科、社会、ダンス、柔道等、もちろん英語で進めていくので、生徒たちはチンプンカンプンの様子でした。でも、まじめに聞いていました。こちらの授業は65分で、長く感じたようです。それでも、柔道やダンスはできることが多く、少しは楽しめたようでした。



今日のランチはウェルカムランチで、チキンやミートパイ、ケーキ等が出され、ホストブラザー／シスターも加わって、ワイワイしゃべりながら楽しく過ごしました。

昼食後は1時間、またそれぞれの授業を受けてDMSでの初日が終了しました。こちらの学校では、掃除もクラブ活動もホームルームもありません。授業が終わったらさっさと下校、とってもあっさりしています。授業の様子もスマホを触りながらの子や、廊下に寝そ

べって調べ学習をしている子など、とっても自由な雰囲気でした。我々（林・金田）が教室の前を通ると、どんどん中に迎え入れてくれ、先生からも生徒からもどんどん話しかけられたりします。こちらは結構焦ったりもしましたが、とにかく友好的で明るく積極的、自主性が育つ環境だとつくづく感じました。日本の生徒たちが、こちらの文化の良いところを持って帰ってくればいいなと思います。みんな、明日も頑張ろう！！

#### 【PS校・RB校グループ】

全員がとても元気に、パーマストーンシニアカレッジでの学校生活をスタートさせることができました。歓迎会での自己紹介も、とても落ち着いて上手にできました。「恋するフォーチュンクッキー」のダンスも大好評でした。今日は地理の授業を2つ、料理の授業を1つ。午後からは体育の授業。日本とはさまざまな点で違い、きっと子どもたちにとってはとても新鮮だったのではないかと思います。今日は1日ぶりに日本の友達が集まったので、とてもほっとした様子がありました。休み時間



は、パーマストンの生徒たちと楽しそうにバレーボールを楽しむ生徒もいました。少しずつお互いの交流が進んでいってくれることだろうと思います。ホームステイ先では、少し不安な様子もあるようでしたが、授業が終わって各家庭に別れていく時には、とても自然にホストファミリーの方々と帰って行く様子を見て安心しました。オーストラリアでの生活を満喫してくれることを期待しつつ、全員をを見送りました。